

金井土地改良区維持管理計画書(変更後)



水土里ネットかない

金井土地改良区

令和8年3月13日 作成

目 次

第1章	地域及び地積	1
第2章	地域の現況	1
	第1節 地 形	1
	第2節 気 象	2
	第3節 水利状況	2
	1 用水の状況	
	2 排水の状況	
	第4節 耕地面積	2
第3章	維持管理計画	3
	第1節 目 的	3
	第2節 かんがい施設関係	3
	(1) かんがい施設(用水路を含む)の種類、規模及び維持管理の方法	
	(2) 排水の時期及び方法	
	(3) 干ばつ時における処置	
	(4) 他の農業水利団体との関係	
	(5) 制裁規定	

第3節	排水施設関係	15
	(1) 排水施設(排水路を含む)の種類、規模、構造及び維持管理方法		
	(2) 排水の時期及び方法		
	(3) 洪水時における処置		
	(4) 他の農業水利団体との関係		
第4節	農業用道路その他農用地の保全又は利用上必要な施設関係	19
第5節	他の事業等との関係	19
	(1) 他の事業(上下水道料)と地区内施設との関係		
	(2) 森林、運輸、漁業等との関係		
	(3) 治水との関係		
	(4) 外的環境との関係		
	(5) その他の事業との関係		
第4章	維持管理計画	20
第5章	効果	20
第6章	図面	21
	第1節 金井土地改良区 区域図		
	第2節 用水・配水系統図		
	第3節 排水系統図		

金井土地改良区維持管理計画書

第1章 地域及び地積

本計画は新潟県佐渡市平清水、泉、中興、千種、金井新保、貝塚、金丸、新穂皆川、大和の地域内にある定款第3条による土地原簿に記載されている土地を地域とする。

地区名	地目	地積(ha)	地区名	地目	地積(ha)
佐渡市 平清水	田	61.9	佐渡市 貝塚	田	81.1
佐渡市 泉	〃	82.5	佐渡市 金丸	〃	13.1
佐渡市 中興	〃	199.3	佐渡市 新穂皆川	〃	3.1
佐渡市 千種	〃	191.9	佐渡市 大和	〃	0.3
佐渡市 金井新保	〃	176.1	合計		809.3

第2章 地域の現況

第1節 地形

本地区は北部に島内最高峰の金北山を主峰とする大佐渡山脈、南部は国府川、東部は佐渡市大和、西部は佐和田地区に接し南北に7km程度の台形型をした地域で、金井地区の大部分及び真野地区、新穂地区の一部を含めた耕地809.3haよりなっている。北部の金北山・妙見山を源流とする2級河川新保川、中津川、藤津川の三河川は1/50から1/300の勾配で南部畑野に向かって流れ佐渡第一の長流国府川に合流している。

これらの河川が造形した台地の標高約150mから約0.5mの間に耕地、畑地、住宅が散在し、平坦地の国仲平野に連なっている。

第2節 気象

気象は地形の関係により春秋の変化に富み、比較的高緯度に反し、気温は対馬暖流の影響により一般的に温暖で、4月から10月頃までは降雨量が少なく干ばつによる被害を受ける危険が多い。11月から翌年3月までの間には降雨量が比較的多く、降雪を見るが積雪量は30cm内外で、氷結期は1月10日頃より2月20日頃までの約40日間である。

第3節 水利状況

1 用水状況

本地域の用水系統は、新保川、中津川、藤津川、湯の谷川を用水源とし、各取り入れ堰より通水かんがいをしている。
また、県営かんがい排水事業により築造された藤津川ダム、尾嵩郷内ため池や仲之入ため池に代表される各地区のため池等を主として、藤津川及び中津川に設置されたラバーダムによるほ場パイプラインの反復水や地下水（ポンプ揚水）を補給水として受益地に配水している。
以前は、一部地域においては用水不足が見受けられたが、小倉ダムの新設及び幹線用水路等の整備により用水の供給不安は軽減されている。

2 排水状況

本地区の排水路は用排水兼用が主であったが、この間区画整理事業を実施した大和田地区や国府川右岸地区などは排水路が整備され、現在県営区画整理事業が実施されている新貝地区の一部を除いて概ね良好である。国営の排水機場としては、中興排水機場と金井排水機場があるが、中興排水機場は常時機械排水して国府川に排水しており、電気代が高むことが課題である。金井排水機場は普通期には自然排水しているが、降雨時の出水時には機械排水して湛水被害を最小限に止めており、ほ場整備の早期完成が待たれる。

第4節 耕地面積

1 市町村別、平均一戸あたりの耕作面積

令和7年4月1日

市町村	地目	面積(ha)	農家数(戸)	戸数平均(a)	付記
佐渡市	田	809.3	1,053	76.9	一毛作

第3章 維持管理計画

第1節 目的

この土地改良区は、新保川水系、中津川水系、藤津川水系、湯の谷川水系に関する耕地のかんがい排水事業及びこの地域内にある農用地、或いは農業施設の維持管理事業を施行し、災害の防止、労力の節減と安定により、生産の増強を計り農業経営の合理化農業所得の向上に資することを目的とする。

第2節 かんがい施設関係

(1) かんがい施設（用水路を含む）の種類、規模及び維持管理の方法

ア ダム

番号	名称	所在地	集水地区及び面積	構造及び規模			関係地区及び面積	備考
				種類	堤高	堤長		
1	藤津川ダム	平清水中興	3.4km ²	ゾーンタイプ フィルダム	41.3m	142.0m	718,000m ³	267ha 管理棟 取水設備、水管理システム 1式 道路橋梁

◎ 維持管理の方法

藤津川ダムは新潟県との管理委託契約の基に藤津川ダム管理規程によりダム管理責任者を置き、計画的に貯水並びに落水に当たっている。

イ 用水路

新保川、中津川、湯の谷川からの用水取水については、堰を通じてコンクリート三面張り、ヒューム管、土管、素堀溝の用水路となっている。

藤津川ダムからの用水取水は県営幹線水路及び支線水路として、パイプライン化で铸铁管φ600～500m/mの大きさの埋設用水路となっている。

番号	用水路名	延長(m)	構造	管理者	維持管理
①	小倉幹線用水路	16,380.00	水輸送塗覆装鋼鉄ダクタイル铸铁管φ800～φ1000	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
②	新保用水路	1,615.24	ダクタイル铸铁管φ600～φ700	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
③	新保用水路(注水施設)	—	注水口	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合

④	水管理施設	—	水管理施設(中央管理所)	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
⑤	管水路(パイプライン) 国府川右岸地区	18,419.10	硬質塩化ビニル管 VUφ125~500 空気弁、排泥弁、その他パイプライン付帯設備1 式、市道119号線道路暗渠11m	改良区	中興事業区
⑥	大堰江用水路	1,840.50	鉄筋コンクリート水路 B1.60×H1.00 L=201.2m 二次製品水路 BF800 L=956.6m、L=683.3m 大堰頭首工 取水施設(門柱)鉄筋コンクリート	改良区	各江総代 大堰、西方、新保、太子堂、 貝塚、野田、船津、唐崎
⑦	郷内用水路	569.00	現場打ちコンクリート水路 B0.70~0.50×H0.45 L=237.0m、二次製品水路 U型450 L=97.7m BF400 L=71.5m BF600 L=162.8m	改良区	平泉水利調整委員会
⑧	新田江用水路 平清水地内	519.71	ベンチフリューム舗装水路 BF 450mm~500mm	改良区	受益者
⑨	赤坂第4工区地区外水路 中興地内	50.00	BF 700mm L=23m 用水吐工 L=4m HF 600×400 L=23m	改良区	受益者
⑩	赤坂第1工区地区外用水路 中興地内	268.00	ベンチフリューム BF=300mm	改良区	受益者
⑪	赤坂第2工区地区外用水路 中興地内	79.00	ベンチフリューム BF=300mm	改良区	受益者
⑫	第2種横断工・第3種横断工 泉地内	17.00	BFBOX400型 L=7m VS400×500 L=10m	改良区	受益者
⑬	地区外用水路 泉地内	15.00	ベンチフリューム BF=300mm	改良区	受益者
⑭	張山江用水路 貝塚地内	239.30	ベンチフリューム舗装水路 BFB400×400	改良区	受益者
⑮	地区外用排水路 平清水地内	128.00	BFB400×400	改良区	受益者
⑯	立野新田江用水路 平清水地内	998.00	BF400mm L=998m	改良区	受益者
⑰	藤津川幹線用水路 (パイプライン)	5,980.00	塩ビ管及び鋼管 φ500mm~600mm	改良区	藤津川ダム 維持管理委員会

◎ 維持管理の方法

新保川、中津川、藤津川、湯の谷川の各堰から取水する通水かんがいについては、それぞれの地区で選出された役員で維持管理組合を設置し、その堰及び水路の維持管理に当たっている。

新保川には21か所の堰江があり、各江から選出された江総代により取水管理を行っている。この水系の地域から選出された15名の役員で新保川水系事業区を設置し小倉ダムの放流量管理、洪水時の緊急連絡、渇水時の配分調整などを行っている。

藤津川については、14名の役員構成で藤津川ダム維持管理委員会を設置し、主に配水調整やダム付近の草刈り、ダム底部の堆積土砂や流木等の除去作業などを行い、用水取水の適正な維持管理を行っている。

なお、受益地の補給水として国営佐渡土地改良事業及び県営佐渡地区総合土地改良事業並びに関連する団体営土地改良事業によって造成された農業用水施設(用水路)については、管理委託及び操作委託のもと佐渡土地改良区連合が管理している。

ウ 井堰
(藤津川)

番号	名称	所在地	取 水 河川名	構 造			関係地区及び 面積 (ha)	維持管理 の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	内野堰	平清水	藤津川 右岸	土管暗渠 φ150mm			0.12	受益者	取水して いない
2	大 堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰 取水口開渠	3.00	10.80	10.70	受益者	
3	内山堰	平清水	藤津川 右岸	ヒューム管暗渠 φ300mm			1.80	受益者	取水して いない
4	毘沙門堰	平清水	藤津川 右岸	コンクリート固定堰 取水口ヒューム管 φ200mm	1.50	7.50	0.40	受益者	
5	与八郎堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰 取水口ヒューム管 φ200mm	1.50	10.07	0.70	受益者	取水して いない
6	季三郎堰	平清水	藤津川 右岸	素掘開渠	0.45	0.45	0.60	受益者	取水して いない
7	安平堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰	1.00	9.50	20.00	受益者	
8	宇平堰	平清水	藤津川 左岸	ヒューム管暗渠 φ200mm			1.40	受益者	

9	東坊堰	平清水	藤津川 右岸	コンクリート固定堰	2.00	8.50	5.00	受益者	
10	徳右エ門堰	泉	藤津川 左岸	コンクリート函渠	0.25	0.25	0.70	国仲西部 土地改良区	
11	泉頭首工	泉1597地先	藤津川 右岸	コンクリート帯工 四方十字ブロック 手動式簡易ゲートφ600mm	1.50	5.20	129.80	藤津川ダム 維持管理委員会	
12	湯の谷一の堰	泉478地先	藤津川 右岸	コンクリート函館	0.20	0.25	2.00	国仲西部 土地改良区	
13	湯の谷二の堰	中興1226-1 地先	藤津川 左岸	ヒューム管 φ400mm			4.80	受益者	
14	湯の谷三の堰	泉282地先	藤津川 右岸	ヒューム管 φ300mm			2.70	受益者	
15	藤津川統合堰 (ラバー堰)	中興及び泉 地先	藤津川 右岸・左岸	ゴム引布製起状 1基 取水樋管 2基 用水路(ベンチフリューム、 ヒューム管、集水柵等) 動力 モーター1.5kW/4P	1.10	6.00		中興事業区	

(中津川)

番号	名称	所在地	取 水 河川名	構 造			関係地区及び 面積(ha)	維持管理の方 法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	吐の口境堰 (ラバー堰)	千種914-1 地先	中津川 右岸・左岸	ゴム製起状堰(空気式) 1基	1.30	6.00	右岸 76.40 左岸 3.28	中興事業区	
2	岩江堰	中興乙 2793-2地先	中津川 右岸	コンクリート帯工	0.75	0.75	11.00	中興事業区	
3	緑の妻堰	千種1136-1 地先	中津川 左岸	コンクリート樋管	0.25	0.30	11.00	受益者	
4	与七郎堰	中興乙1626 地先	中津川 右岸	丸太堰 取入水口素掘	0.60	0.40	0.50	受益者	取水してい ない
5	小松堰	中興	中津川 右岸	コンクリート床固 ヒューム管 φ250mm			1.00	受益者	取水してい ない

6	城の江堰	中興乙186 地先	中津川 左岸	丸太床止 取水口ヒューム管 φ200mm			0.20	受益者	取水して いない
7	権平堰	中興	中津川 右岸	コンクリート固定堰 ヒューム管 φ150mm		4.00	0.30	受益者	取水して いない
8	長八堰	千種	中津川 左岸	取入口野石積護岸素掘溝	0.80	0.40	0.20	受益者	取水して いない
9	七兵衛堰	中興乙1683 地先	中津川 右岸	野石積護岸床止 取水口土管 φ150mm	4.00	1.00	0.50	受益者	
10	釜山大堰	中興乙1709 地先	中津川 右岸	頭首工石張コンクリート 取水口土管 φ250mm			57.00	中興事業区	
11	忠助堰	中興乙1714 地先	中津川 右岸	石積床止ヒューム管 φ250mm		2.00	1.20	受益者	取水して いない
12	イズナ沢堰	中興乙1718-1	中津川 右岸	素掘	0.30	1.00	13.00	受益者	
13	新平堰	中興	中津川 右岸	丸太床止 コンクリートU字管	0.30	0.20	2.00	受益者	小堰
14	古堰	千種	中津川 左岸	コンクリート帯工 取水口ヒューム管φ400mm	0.30	1.00	0.30	受益者	
15	甲烏堰 コオガラス	中興	中津川 右岸	河床コンクリート張り 取水口ヒューム管φ450mm 平巻式ゲート	0.30	1.00	57.00	中興事業区	
16	忠右エ門堰	中興	中津川 右岸	素掘溝	0.70	0.40	0.60	受益者	取水して いない
17	忠五郎堰	中興乙1793	中津川 右岸	素掘溝	1.00	0.40	0.20	受益者	取水して いない
18	村田堰	千種	中津川 左岸	取水口素掘 床止	0.80	0.30	0.50	受益者	取水して いない
19	五郎平堰	中興	中津川 右岸				0.10	受益者	取水して いない

20	五右エ門堰	千種乙1023 地先	中津川 左岸	河床野面石張 素掘	1.00	0.30	1.00	受益者	取水していない
----	-------	---------------	-----------	-----------	------	------	------	-----	---------

(新保川)

番号	名称	所在地	取 水 河川名	構 造			関係地区及び 面積 (ha)	維持管理の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	藤五郎堰	千種乙860 地先	新保川 右岸	コンクリート帯工 石積乗越堤防	0.50	1.00	20.30	受益者	
2	殿江堰 (夏渡り堰)	千種1199 地先	新保川 左岸	コンクリート帯工 石積乗越堤防		20.00	27.50	受益者	
3	大 堰	千種1616 地先	新保川 左岸	コンクリート帯工	1.50	0.30	177.90	受益者	
4	下江堰	千種甲1058 地先	新保川 右岸	石積製取水口	0.50	1.00	45.50	受益者	
5	江の下堰	千種	新保川 右岸	コンクリート帯工 ヒューム管 φ400mm			0.40	受益者	
6	鴨沢堰	千種	新保川 右岸	コンクリート帯工 ヒューム管φ400mm 25本	0.40	1.50	1.80	受益者	
7	古 堰	千種	新保川 左岸	石積乗越堤防		20.00	15.10	受益者	
8	弥右エ門堰	千種	新保川 右岸	石積乗越堤防		30.00	0.30	受益者	鴨沢堰より供給
9	竹網堰 (竹波堰)	千種	新保川 右岸	石積乗越堤防		20.00	0.70	受益者	
10	半平堰	千種	新保川 左岸	ヒューム管 φ200mm			0.40	受益者	取水不能
11	坊沢堰	千種	新保川 右岸	石積乗越堤防 素掘	1.00	0.30	3.80	受益者	
12	金子堰	千種	新保川 左岸	コンクリート帯工 手動捲揚げ機付 ヒューム管 φ300mm			0.40	受益者	

13	新江堰	千種甲2201-1地先	新保川左岸	ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m			3.80	受益者	
14	宝蔵坊堰	千種乙1706-1地先	新保川右岸	ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m			7.60	受益者	
15	配当堰	千種甲1557	新保川左岸	剛構造樋管1基 (B 1.0m×H 1.0m) 及び水路施設1式			4.70	受益者	平成15年 県より譲 与
16	六右エ門堰	千種	新保川右岸	ヒューム管 φ200mm			3.00	受益者	
17	思川堰 (そうろう堰)	千種乙1631地先	新保川右岸	ヒューム管全巻 鉄筋コンクリート造 φ600mm 水路 無筋コンクリート造 φ1400mm 柵 鉄筋コンクリート造 1600×1600 取水樋管 12.70m 取付水路工 84m			42.00	思川水系管 理組合	
18	治郎吉堰	金井新保 1321-2、 1322-2、1469 地先	新保川左岸	水路 無筋コンクリート造 φ850mm 取水口 無筋コンクリート造 1500×1600 取水樋管 13.117m 堤外取水路 118.5m			0.30	受益者	関根橋上 流 左岸
19	岩江堰	金井新保乙 224-2地先	新保川左岸	鉄筋コンクリート函渠 (ボックスカルバート) B=0.8m H=0.8m	0.80	0.80	63.60	受益者	
20	杉の木堰	金井新保	新保川左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造	0.60	0.60	36.00	受益者	
21	八坪田堰	千種208地先	新保川右岸	ヒューム管全巻 鉄筋コンクリート造 B=0.45m H=0.3m	0.30	0.45	6.10	思川水系管 理組合	

◎ 維持管理の方法

井堰の維持管理については、各河川の藤津川、中津川、新保川各水系の役員とそれぞれの堰、江の係によって維持管理されてきている。

- 1) 藤津川の堰は殆ど受益者によって管理されているが、耕作地の減少により使用していない堰が増えており、現在使用している堰は9か所となっている。
- 2) 中津川については中興事業区が管理している堰は4か所で他は受益者が管理している。受益者が管理している堰は耕作地の減少により使用している堰の数は年々減少している。
- 3) 新保川には21の堰があるが、その内、思川水系管理組合の管理が2か所、他は受益者管理となっている。

エ ため池・堤

番号	名称	所在地	取水地区及び面積	構造及び規模				関係地区及び面積 (ha)	備考
				種類	堤高 (m)	堤長 (m)	有効貯水量 (m ³)		
1	尾嵩郷内	平清水 636地先	0.61km ²	土堰堤	16.0	73.0	150,000	65.7	斜樋φ150 土砂吐けゲート B=10m H=8m 平泉水利調整委員会
2	岩江堤	泉甲1011 地先		土堰堤	5.0	35.0	3,000	53.0	受益者管理
3	柱山堤	中興乙 2768		土堰堤	5.0	75.0	3,000	34.8	新田江水利組合
4	立野沢ため池 (天向堤)	平清水316 -6 中興乙 3486		土堰堤	10.0	40.0	5,000	23.3	野田ため池組合
5	仲之入ため池	中興乙 2447	40.0ha	土堰堤	14.0	121.0	391,000	70.5	取水施設、余水吐 土砂吐ゲート B=6m H=6m φ200 中興事業区
6	あげの上ため池	中興乙 2770		土堰堤	10.0	40.0	5,000	15.3	壺之堰江管理組合
7	桜 堤	中興乙 2773		土堰堤	2.5	13.0	1,000	1.8	受益者管理
8	五右エ門堤	中興乙 2674-2		土堰堤	3.0	33.0	1,000	1.5	不使用 湛水の形跡無し
9	立野ため池	中興乙 3492-1		土堰堤	3.0	20.0	3,000	3.5	不使用 夏場は涸れ池、冬場 は湛水

10	長右エ門堤	中興乙 2437		土堰堤	2.5	32.0	3,000	2.0	受益者管理
11	赤坂堤	中興乙 2430		土堰堤	2.0	28.0	2,000	1.3	受益者管理
12	前田屋堤	中興乙 433		土堰堤	3.5	35.0	3,000	5.2	不使用 現況林
13	中の馬場ため池	貝塚1197		土堰堤	3.0	40.0	2,000	30.7	不使用 殿江
14	大堰ため池	貝塚1199		土堰堤	3.0	28.0	6,000	29.6	不使用 殿江
15	長池	千種乙 882-4		土堰堤	2.0	45.0	1,000	15.0	千種西郷維持管理組合
16	新保江ため池	金井新保 乙1174-1		均一型 フィルダム	6.3	292.0	5,900	21.5	新保江水利組合
17	助四郎堤	金井新保 乙1184		土堰堤	4.0	43.0	2,000	28.7	太子堂江
18	殿江堰	貝塚 880-4		土堰堤	3.0	48.0	3,000	13.0	受益者管理

◎ 維持管理の方法

管内には4つの特定農業用ため池を含む18のため池が登録されており、維持管理組合や受益者によって管理されているが、管理者がわからず使用していないため池も散見する。使用していないため池については、今後詳細な実態調査を行い、廃止等を検討する必要がある。

オ さく井 (揚水機)

No	名称	所在地	年度	掘削深度	井径	ケーシング	揚水機		原動機		付記
							種類	口径	種類	口径	
1	第4号揚水機	金井新保806	H4	65m	300mm	200mm	テラルキョクトウ製 水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	揚水量 989.6ℓ/min 吸管 φ80mm SGP-B 30.8m ストレーナー位置 25.9m~30.0m 50.6m~63.0m 自然水位 8.0m 揚水水位 13.63m 栖川
2	特第1号揚水機	金井新保乙31-1 地先	S46	80m	200mm		水中ポンプ		モーター		揚水量 420ℓ/min
3	第3号揚水機	金井新保甲238-2	S41	60m	200mm		日立PMU型水 中ポンプ	100mm	モーター	11KW	揚水量 420ℓ/min
4	貝塚谷地揚水機	貝塚94-1地先	S49	70m	200mm		日立PMU型水 中ポンプ	65mm	モーター	7.5KW	揚水管 φ65mm SGP 44mm H6年度ポンプ、揚水管入替
5	貝塚腰の江揚水機	貝塚81-1地先	S60	68m	350mm	200mm	エバラ 水中ポンプ		モーター		揚水量 600ℓ/min ストレーナー位置 18.5m~40.5m 46.0m~51.5m 57.0m~62.5m 興和
6	貝塚第2揚水機	貝塚500-3	H6	65m	250mm	150mm	日立PMU-MV 水中ポンプ	65mm	モーター	5.5KW	全揚程 58/58m 揚水量 461.4ℓ/min 揚水管 φ65mm 白ガス管 5.5m×8本 ストレーナー位置 45.5m~56.5m 栖川
7	出崎揚水機	金井新保甲649地先	H6	68m	400mm	250mm	日立 水中ポンプ	100mm	モーター	11KW	全揚程 40m 揚水量 650ℓ/min ストレーナー位置 48.0m~63.0m 三祐(株)

8	第6号揚水機	金井新保637-1	H10	66m	300mm	200mm	日立PMU型水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	全揚程 57/32m
9	新保太子揚水機	金井新保乙995-1	H11	65m	300mm	200mm	テラルキョクトウ製水中ポンプ	65mm	モーター	5.5KW	全揚程 43/58m 揚水量 558.50/min 揚水管φ65mm ライニング鋼管VB 48.5m ストレーナー位置(8.5m)51.0~59.5 自然水位 13.9m 揚水水位 30.36m 栖川

◎ 維持管理の方法

各地区の井戸は新保沖水利組合及び受益者と連携しながら、かんがい期前後の点検整備や日常点検を実施し、常に良好な状態に保持するとともに最高の能力を発揮できるよう維持管理業務に当たっている。夏期渇水時には井戸水はもちろんのこと国営補給水や末端排水路からの反復利用、小型ポンプを全面的に活用し配水を行っている。

カ 揚水機場・ファームポンド

名称	規模及び構造	主要構造物	地区面積 (ha)	維持管理	施設管理者	備考
第4号揚水機場	ファームポンド 貯水量 V=5,783m ³ 有効水深 H=1.5m ゴムシート張り 水中ポンプ 2台 φ150mm(2.270/min、5.5KW)着脱式 電気設備 一式	吸水槽、用水流入、余水吐 土砂吐、ゲート施設 一式	68.0	中興事業区	土地改良区	
第5号揚水機場	ファームポンド 貯水量 V=5,534m ³ 有効水深 H=1.38m ゴムシート張 水中ポンプ 2台 φ250mm(7.200/min、30KW)着脱式 電気設備 一式	吸水槽、用水流入、余水吐 土砂吐、ゲート施設 一式 上屋工 鉄筋コンクリート造 除塵機 (簡易レーキ形)1基 H=2.5m, B=1.2m	76.9	中興事業区	土地改良区	

第7号揚水機場 (反復揚水機)	ファームポンド 貯水量 V=2,690m ³ 有効水深 H=0.923m L型護岸、底版コンクリート 水中ポンプ 1台 φ250mm(5.38ℓ/min、37KW)着脱式 電気設備 一式	除塵機(簡易レーキ形)1基 H=2.0m, B=1.2m 〔反復用ゲート〕 反復ゲート 2門 鋼製スライドゲート 1門 H=0.75m, B=0.8m 転倒ゲート 1門 鋼製スライドゲート H=0.75m, B=0.8m 電気設備 一式	第4・5号 補給	中興 事業区	土地 改良区	
大和田 ファームポンド	ファームポンド 貯水量 V=1,300m ³ ゴムシート張 パイプライン VUφ125~250	ドレーン、給水、取水、排水、取 付水路、導水管 一式 空気弁、排泥弁、制水弁、 その他パイプライン付帯設備 一式	17.0	千種西郷 維持管理 組合	土地 改良区	

◎ 維持管理の方法

各地区の揚水機場、ファームポンドの維持管理は中興事業区及び千種西郷維持管理組合と連携を図り維持管理業務を行っている。常に良好な状態に保持するとともに最高の能力を発揮できるよう、かんがい期前後の点検整備はもちろんのこと日々の点検、監視を実施し施設の保護に努めている。

(2) 配水の時期及び方法

各水系の用水の取り入れ及び分水方法は、各地域の維持管理委員が自主的に行う事とし、かんがい用水の取り入れ開始は毎年3月下旬頃から始まる。また、各取り入れ口及び分水施設毎の用水量については、従来の慣行に従って公平な配水を行うため、各地域により水配り人夫を配置し各水路の用水量を調整する。

平清水、泉、中興地区には、藤津川ダム維持管理委員会と中興事業区、千種、金井新保、貝塚地区には新保川水系の役員の方々が配水の任を担っている。

(3) 干ばつ時における処置

夏期渇水時には、ダム、ため池の貯水及び揚水機を全面的に活用し、各井堰において公平な配水を行うが、不足の場合は関係者代表及び各地域の維持管理委員等の協議により、公平な用水配分計画を樹立して行う。

(4) 他の農業水利団体との関係

新保川水系、藤津川水系については、当該土地改良区の他に吉井土地改良区、国仲西部土地改良区の区域の一部にもかんがいでいるが、それぞれの任意水利組合により運営され、各集落の水利組合は決められた区域の慣行の水利施設の維持管理を行う。

(5) 制裁規定

別に規定を設けず。

第3節 排水施設関係

(1) 排水施設（排水路を含む）の種類、規模、構造及び維持管理方法

本地区の耕地は、用排水兼用の水路が多く、泉、中興沖の大区画整備されてたところは排水路独自が完備され、それぞれの排水口は最終的には国府川へ排出されている。大きな排水施設は、中興排水機場と金井排水機場で管理は金井土地改良区であるが中興排水機場は中興事業区に委託して地域の方々に運営管理されている。

ア 排水路 排水（藤津川）

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	平清水480-6地先	右岸	現場打ちボックスカルバート 1000×1000	改良区	河川への取付
2	排水樋管	中興乙1-1地先	左岸	コンクリート構造物 小断面ボックスカルバート B=0.4 H=0.4	改良区	
3	排水樋管	中興乙9-4地先	左岸	コンクリート構造物 B=0.4 H=0.4	改良区	
4	排水樋管	中興乙13-3地先	左岸	コンクリート構造物 B=0.4 H=0.4	改良区	
5	排水樋管	中興乙51-1地先	左岸	排水樋管（φ600mm）	改良区	荒貴橋上流 左岸

排水、農道橋（中津川）

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	千種704-1地先	左岸	現場打ちボックスカルバート構造 1000×1000、L=36.0m	改良区	
2	排水樋管	千種493-5地先	左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=34.5m	改良区	

3	排水樋管	千種749-4地先	右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=38.1m	改良区	
4	排水樋管	千種478-3地先	左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=24.1m	改良区	
5	農道橋 (橋梁)	千種488-3地先 千種745-5地先	左岸 右岸	鋼桁橋 B=2.2m L=39.25m	改良区	
6	排水樋管	中興乙916-1地先	右岸	HP φ600 L=6.65m	改良区	H13.4.27 県から引継ぎ
7	排水樋管	千種279-1地先	左岸	B=1m×H=1m L=8m	改良区	
8	排水樋管 (旧地蔵堰)	中興乙212-1地先	右岸	B=1m×H=1m L=7.55m ゲート：プレートゲータ構造スライドゲート	改良区	H16.8.23 県から譲与

排水、農道橋（新保川）

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	千種丙202-1地先	右岸	排水樋管φ600（鉄筋コンクリートヒューム管） 排水路（コンクリート）L=48.0m	改良区	
2	排水樋管	千種乙513-3地先	右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=14.0m	改良区	
3	排水樋管	千種甲2148地先	左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.65m	改良区	
4	排水樋管	千種甲2126-2 地先	左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.90m	改良区	
5	排水樋管	千種乙1123-3 地先	右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.40m	改良区	

6	農道橋 (橋梁)	千種甲2202-1 千種乙1707-1	左岸 右岸	鋼桁橋—B=4.0m L=15.0m	改良区	万吉橋
---	-------------	------------------------	----------	--------------------	-----	-----

排水 (国府川)

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	金井新保 927-2地先	右岸	現場打BOX L=24.0m ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m 樋管、管理橋、防護柵、階段	改良区	

排水路

番号	名称	所在地	構造・規模	維持管理 の方法	備考
①	赤坂第4-1工区 地区外排水路	中興	U、HF B=0.45~0.50 L=70	受益者	
②	赤坂第2工区 地区外排水路	中興	U、HF B=0.24~0.40 L=207	受益者	
③	勸正寺沢排水路	千種	BF B=0.5 L=303.4	受益者	
④	平清水排水路	平清水	BFB B=0.4 H=0.4 L=164	受益者	
⑤	本屋敷江排水路	千種	BFB B=0.3 H=0.3 L=162.6	受益者	
⑥	新保排水路	金井新保	L型 HF B=2.0~0.8 H=1.0~0.8 L=651.47	受益者	
⑦	鴨沢工区 連絡道路	千種	コンクリート舗装 B=3.0(2.5) L=108	受益者	農道

イ 排水機場

番号	名称	所在地	排水機		原動機		全揚程 (実揚程)	排水量	吐き出し 河川	流域及び 受益面積	建物等付属設備
			種類	口径	種類	能力					
1	金井排水機場	新穂皆川	主ポンプ2台 横軸斜流 ポンプ	1,350mm × 2台	4サイクルディー ゼル機関 2台	131KW 210Ps (発動機)	2.50m (1.40m)	3.74 m ³ /s 7.41 m ³ /s (最大)	国府川	流域 5.7Km ² 受益 297ha	天井クレーン 1基 手動式トロリー型 除塵機 2基 背面降下全面掻揚式 機場上屋 鉄骨造 1棟 建築面積 246.98m ² 床面積 255.45m ²
2	中興排水機場	金丸	PSH形(栗村) 横軸斜流 ポンプ×2 基	900mm × 2台	防滴保護かご形 三相誘導電動機	75KW (電動機)	2.60m (1.90m)	1.725 m ³ /s 3.45 m ³ /s (最大)	国府川	流域 2.7km ² 受益 213ha	鉄骨構造平屋建 (170.63m ²) 真空ポンプ屋外操作盤 ロータリーレーキ除塵機 2基 H10～ 国営かんぱい佐渡(二期)

種類	機種	出力	付記
金井排水機場 真空ポンプ	φ65mm×2台 エバラNV型水封 式 65NV67.5A	7.5kw	
中興排水機場 真空ポンプ	φ65mm×2台 ANV-SL型 液封式	7.5kw	

種類	構造及び規模
金井排水機場 金井排水路	排水路総延長 L=868.21m 大型張ブロック工 771.37m 鉄筋コンクリート工 49.84m トランシジョン工 47m
中興排水機場 中興排水路	L型水路 L=653.5m B=3,700mm H=1,200mm L=646.5m L型水路擦付工 B=3.85~3.70m H=1.20m L=2.0m ボックスカルバート工 B=3.85m H=1.80m L=4.0m 末端取付工 L=1.0m 管理用道路 L=646.7m B=4.0m 流入工 L=6.0m BF800 L=2.0m

- (2) 排水の時期及び方法
本地区の排水は、常時関係河川に自然機械排水されているが、自然排水できない場合は機械排水の運転を行い、運転は各地域の排水、湛水状況により維持管理委員会が自主的に行っている。
- (3) 洪水時における処置
ため池、ダムが貯水可能な場合は、一時取水口を閉鎖して貯水し洪水の一時的緩和を行うほか、他地区の各排水路を巡回し、河川の高水時には機械排水に切り換えてフル運転をする。
- (4) 他の農業水利団体との関係
該当事項なし

第4節 農業用道路その他農用地の保全又は利用上必要な施設関係

地区の農業用道路及び橋梁等のほとんどが、土地改良事業に伴い拡幅整備されつつあり、一部は既にアスファルト舗装が施工されている。一部は市が直接管理に当たり、他は事業区や集落又は水系の維持管理組合の役員が保守管理に当たっている。

第5節 他の事業等との関係

- (1) 他の事業（上水道料）と地区内施設との関係
河川改修事業の施行状況を勘案の上、用水の利用及び悪水の排除等に関し連絡をみつにし、万遺憾無きを期する事としている。
- (2) 森林、運輸、漁業等との関係
新保川、中津川、藤津川、湯の谷川は、国府川漁業組合が漁業権を有する河川であるが、維持管理事業によって及ぼす影響は少ないものと思われる。
- (3) 治水との関係
森林の乱伐により山林は保水力を欠き、地区周辺の道路は舗装され一時的な出水によりしばしば氾濫、冠水等の災害を被っているが、ダム等の完成、区画整理事業及び国営かんがい排水事業で整備した排水機場等によりこの被害も少なくなりつつある。
- (4) 外的環境との関係
農業用水の汚水については、合併浄化槽を設置して放水し、現在市当局により下水道整備事業が進められているところであり、地域での普及が進めば今後汚水との問題も減少すると思われる。又、用水路等への塵投げ捨て防止や生活雑排水の浄化等の問題を行政と協力しながら解決していく。
- (5) その他の事業との関係
特になし

第4章 維持管理計画

当地区の維持管理費には、土地改良施設の維持管理に必要な草刈り費、排水費、施設運転操作費等の人件費、その他給水光熱費、通信運搬費、消耗品費、修繕費等の経費を賄うため維持管理費を設けます。

地区別の維持管理費は、下記のとおりです。

内 訳

地区別	金額（円）	地区別	金額（円）
藤津川ダム金井地区	3,445,000	中興事業区（仲之入地区）	876,000
藤津川ダム国仲地区	2,282,000	千種西郷地区	531,000
平泉A地区	524,000	千種西郷（ほ場整備地区）	254,000
平泉B地区	15,000	金井湛水防除地区	521,000
泉東沖地区	14,000	川東地区	81,000
泉東沖 第2換地区	839,000	新保川注水口（小倉ダム）	3,459,000
中興事業区（中興沖排水機）	2,323,000	新保沖水利組合	767,000
〃（中興沖辰巳線西）	679,000	思川水系管理組合	717,000
〃（中興沖辰巳線東）	2,291,000	合 計	19,670,000
〃（中興沖未整理地区）	52,000		

但し、本事業費は直近の予算金額であり、毎年度の事業計画や物価の変動等により支出の増減がある。

第5章 効 果

本事業の施行により、上がる効果は次の諸点にある。

- (1) ダムを始め、各種事業により造成された施設の効果が最高限に発揮されることが可能となる。
- (2) かんがい排水の一元化によって、合理的な用水管理が可能となり、減収防止が見込まれる。
- (3) 従来個々に行われてきた維持管理が統一されることにより、これに要する経費が削減され農業経営が有利になる。

第6章 図 面

第1節 金井土地改良区 区域図

別 添 図 面

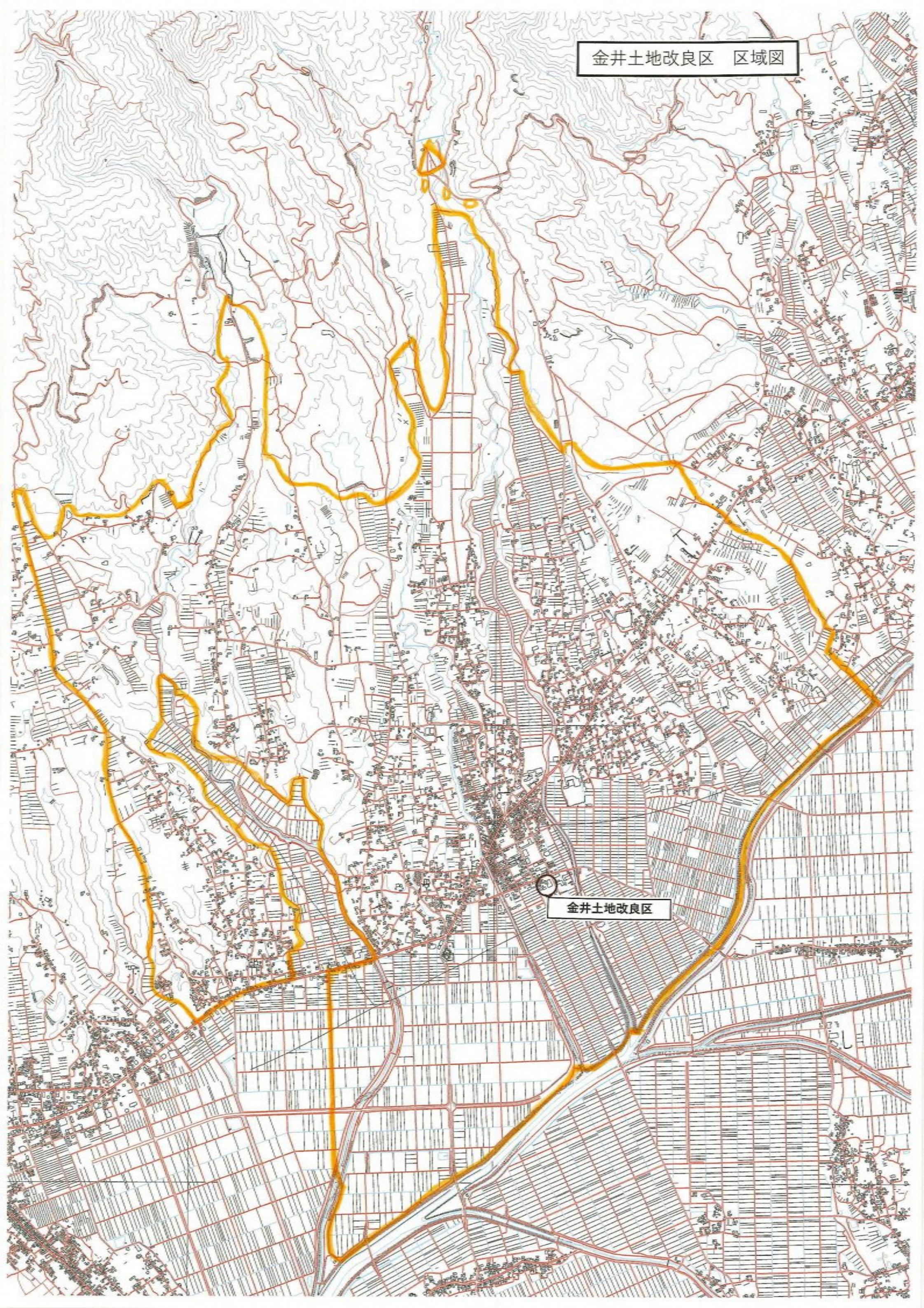
第2節 用水、配水系統図

別 添 図 面

第3節 排水系統図

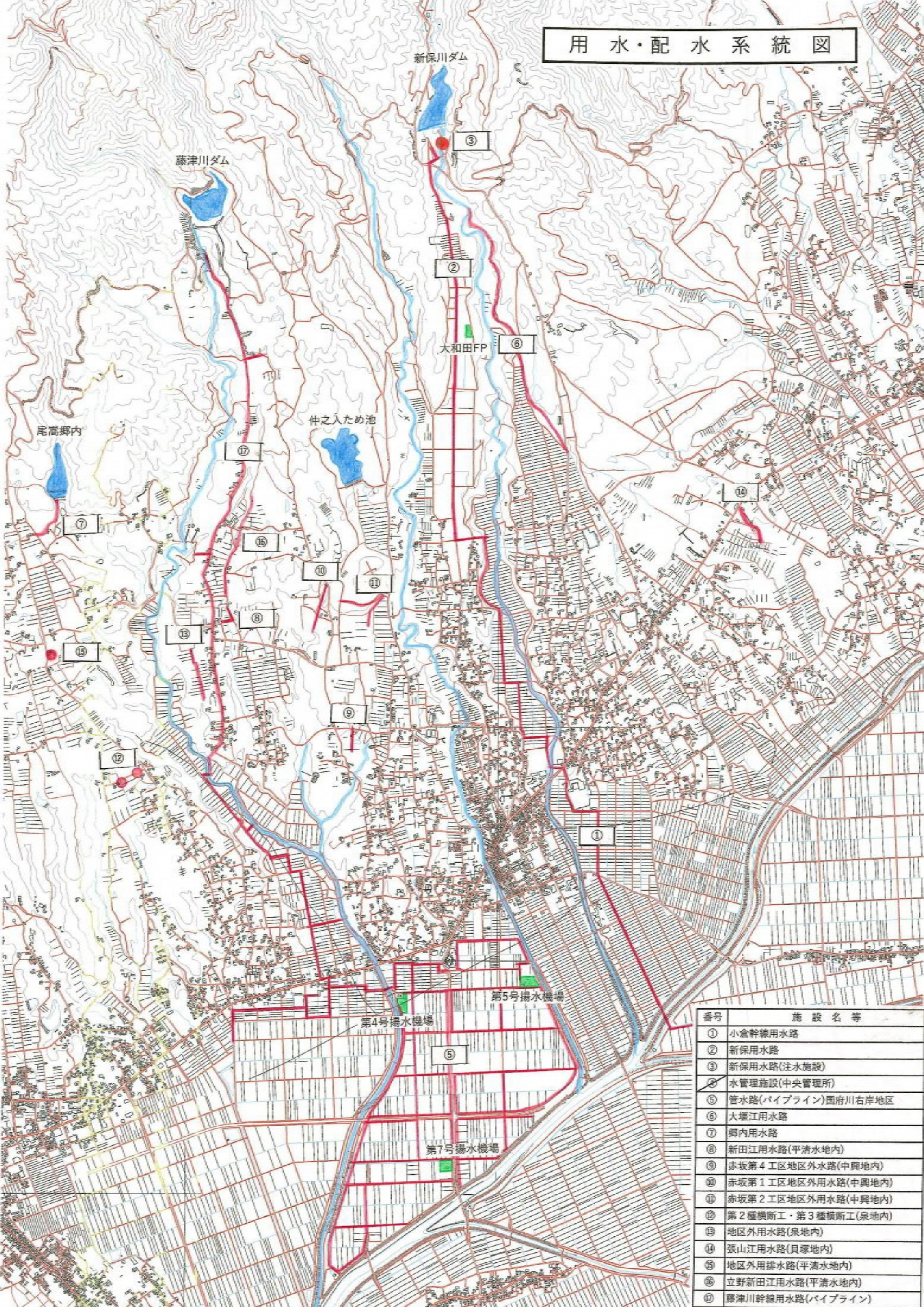
別 添 図 面

金井土地改良区 区域图



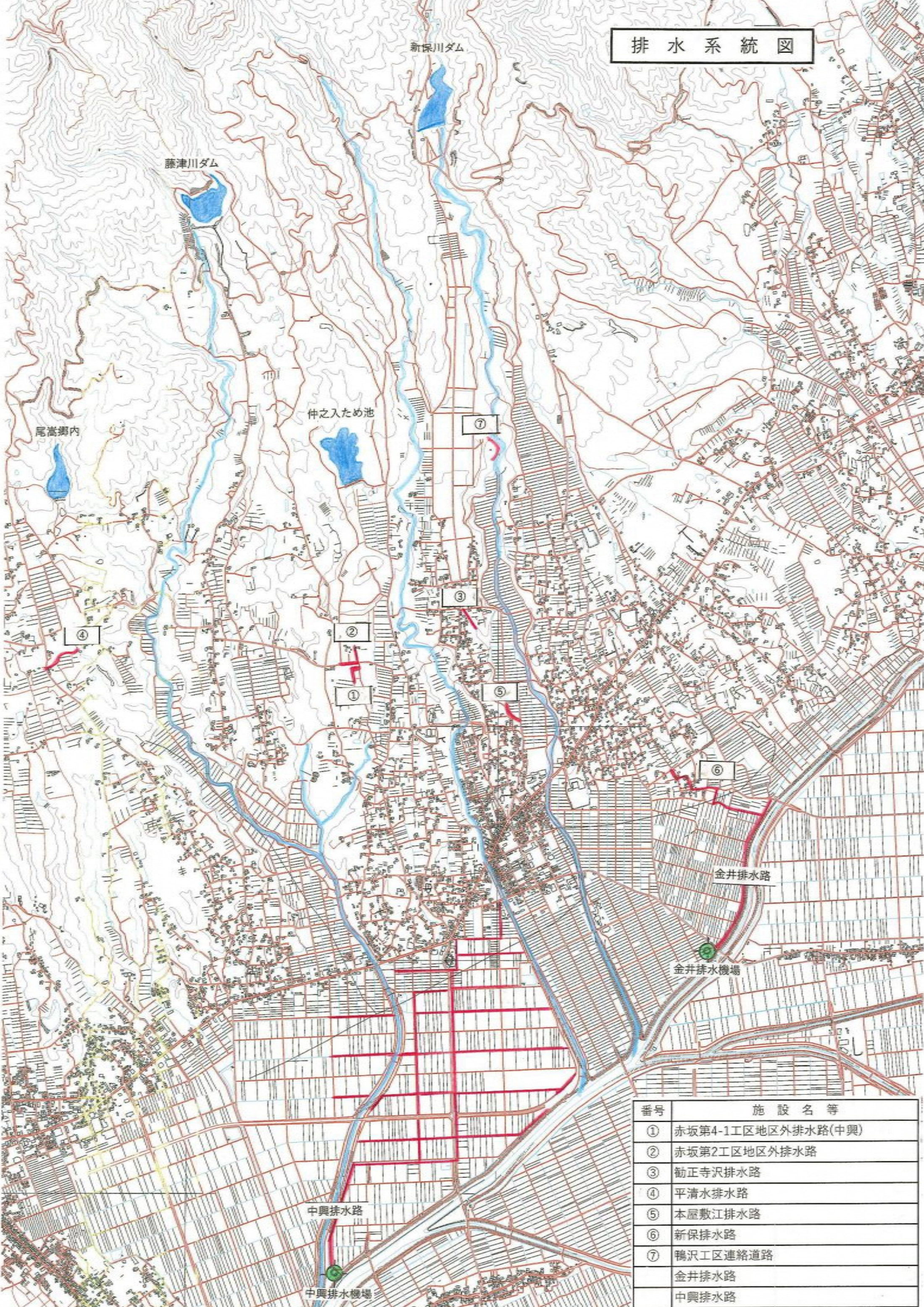
金井土地改良区

用水・配水系統図



番号	施設名等
①	小倉幹線用水路
②	新保用水路
③	新保用水路(注水施設)
④	水管理施設(中央管理所)
⑤	管水路(パイプライン)国府川右岸地区
⑥	大堰江用水路
⑦	郷内用水路
⑧	新田江用水路(平清水地内)
⑨	赤坂第4工区地区外用水路(中興地内)
⑩	赤坂第1工区地区外用水路(中興地内)
⑪	赤坂第2工区地区外用水路(中興地内)
⑫	第2種横断工・第3種横断工(泉地内)
⑬	地区外用水路(泉地内)
⑭	張山江用水路(貝塚地内)
⑮	地区外用排水路(平清水地内)
⑯	立野新田江用水路(平清水地内)
⑰	藤津川幹線用水路(パイプライン)

排水系統図



番号	施設名等
①	赤坂第4-1工区地区外排水路(中興)
②	赤坂第2工区地区外排水路
③	勸正寺沢排水路
④	平清水排水路
⑤	本屋敷江排水路
⑥	新保排水路
⑦	鴨沢工区連絡道路
	金井排水路
	中興排水路